

ごあいさつ

ジョンソン・エンド・ジョンソングループは、企業理念「我が信条(Our Credo)」に則り、地域社会への責任を果たすため、世界各地で「健康」をテーマに社会貢献活動に取り組んでいます。日本では、5つのグループ企業が共同でジョンソン・エンド・ジョンソン社会貢献委員会を組織し、各社から参加している社員メンバーが中心となって活動を推進しています。

私たちは有益な活動を行っている非営利団体とのパートナーシップにより、社会の課題の解決をめざしたプログラムを行っています。また、自然災害被災地への緊急支援、さらには社員から申請のあった活動団体への寄付や社員のボランティア活動への参加など、社員ひとりひとりの社会貢献意識を反映させた活動を行っています。

ジョンソン・エンド・ジョンソン社会貢献委員会の設立から6年目を迎え、私たちの活動も少しずつ根をおろしてきました。2005年には、青少年を対象としたライフスキル教育や若者によるHIV/AIDS啓発活動、世界自殺予防デーと連動したフォーラムの開催などに取り組みを広げ、より多くの人々へのサポートへとつながりました。また、ボランティア活動に参加する社員の数にも増加が見られました。このレポートを通して、私たちの社会貢献への着実な歩みをご理解いただければ幸いです。

最後になりましたが、日頃からの皆さまの温かいご理解、ご協力に、この場を借りて心よりお礼申し上げます。

ジョンソン・エンド・ジョンソン社会貢献委員会
委員長 大瀧 守彦

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケアカンパニー代表取締役

